

徳島県勝浦町の

町おこし カセクト!!

★ グリーンツーリズム大賞二〇〇四

- ★ 「グリーンツーリズム大賞二〇〇四」の選考が
- ★ あり、百六十三団体の応募の中から、本町の
- ★ 「ふれあいの里さかもと」など三団体が優秀賞
- ★ に選ばれました。ふれあいの里さかもとは、廃校舎
- ★ を改修利用し、農村体験宿泊施設として運営
- ★ 都市住民との交流が広がっていることが評価
- ★ されての受賞でした。他にも様々なことを企画しています。

特定非営利活動法人さんの活動



・フードドライブ活動を行っています。フードドライブとは家庭で余っている食べ物を学校や職場などに持ち寄り、それらをまとめて地域の福祉団体や施設、フードバンクなどに寄付する活動です。皆さまからフードバンクとくしまへ集められた食品は、様々な理由で食事に不自由している方々への支援に活用されます。

阿波勝浦井戸端塾さんの活動

・平成6年(1994年)4月に四国で初めて、恐竜の化石「イクアノドン」の歯が発見されました。それを記念して町おこしグループ「阿波勝浦井戸端塾」の皆さまが「恐竜の里」を作りました。近に「恐竜神社」もあるみたいです!

・地方の魅力を世界に発信するプロジェクトとして、勝浦町からはNPO法人阿波勝浦井戸端塾がひな人形の展示を行い、参加された方々に取り組みをPRしました。



「イクアノドン・歯」



四国で
初めての化石!



ビッグひなまつり

・大ピラミッドの100壇飾りは8mに達し、会場にまたすらす飾られるひな人形は3万体を超え、日本に春を呼び大イベントに発展した。

～私が勝浦町を
推す理由～

特産品をいかした町づくり!
私もいつか行って体験してみたい!